

2017年9月1日

新潟市との『地方創生に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、新潟市が掲げる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地方創生の取組みに貢献するため、新潟市（市長：篠田 昭）と『地方創生に関する包括連携協定』を9月1日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・新潟市は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」として、人口減少と地域経済の縮小に歯止めをかけ、市民が明るく住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、観光振興や女性活躍推進、人材育成、産業振興などの取組みを官民協働で推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、新潟県におけるトップシェアの損害保険会社として、地域と産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、新潟市に地方創生に関する包括的な連携について提案し、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

新潟市と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、地域の活性化及び市民サービスの向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる、以下の6分野において業務連携を行います。

- (1) 地域の安心・安全に関すること
- (2) 文化・芸術振興に関すること
- (3) 女性活躍推進に関すること
- (4) 事業継続計画（BCP）策定に関すること
- (5) 医療・健康増進に関すること
- (6) シティプロモーションに関すること
- (7) その他、地域活性化に資すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上